

まちづくり活動助成「地域“魅力”アップ部門・“はじめの一步”部門」  
まちづくり活動提案書

## 1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

提案名	久屋大通り地域一体のコミュニケーション		
団体名	久屋大通発展会		
提案の活動を行う地域	久屋大通公園、久屋公園の近隣一体		
提案の内容	<p>久屋大通公園は名古屋市の中心地である栄にあり、交通の便がよく、周辺には数多くのショッピング施設等も充実しています。大きさ、立地共にすばらしい公園ですが、近隣の人が遊びに来たりするといった常に人がいるというわけではありません。基本的には、テレビ局・ラジオ局等が主催するイベントや音楽イベント、各国の開催するフェスティバルなどに参加する目的で、遠方から訪れる人が多くなっている状態です。これは、久屋大通公園近隣には単身の居住者が多い事も要因の一つとなっています。子供を持つ家族が多く住んでいれば遊ぶ事を目的に、公園に行くことがあると思いますが、一人暮らしの住民同士では何もない公園に行くことはほとんどないのが現状です。</p> <p>公園や道路などを違う形で利用する方は多く、近年栄では不法駐輪、迷惑駐輪、乱暴な運転での事故など大きな社会問題となっています。そこで、今現在関わりのない一人暮らしの方も含め、年齢・職業を超えたコミュニケーションを活性化するイベントと合わせて現在栄全体の問題となっている駐輪対策及び自転車利用者のマナー向上運動を行いたいと考えております。</p> <p>◆月一回の久屋大通発信自転車マナー向上運動 呼びかけ運動・チラシ配布・ポスターによる抑止 ◆月一回の久屋大通公園 ひかりの広場にてイベント 競輪選手による子供の自転車教室・地元の音楽アーティストによるライブなど行い集客した人へPR・自転車パフォーマーによるパフォーマンス&amp;自転車講座 月一回の自転車マナー向上運動と同日にイベントを開催することによって、活動の発信と久屋大通全体を活気溢れる住みよいまちにある公園へ近づけることができたらと考えます。</p>		
活動期間	平成25年4月～平成26年3月	助成金交付申請額	30万円

## 2 提案内容について

「1 提案の内容」について、以下の4つの視点で具体的に活動内容をご記入ください。

審査基準① 必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・地域との連携や協力が得られる活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感 が得られる活動か</li> </ul>
<p><b>(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>  <b>※過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。</b>                  久屋大通公園をもっと近隣の多くの人に利用してもらえるために、地域に根                  差した交流の活動場所が必要と考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の住民が問題解決に向け一つになる活動⇒『自転車マナー向上運動』                      月一回の自転車マナー向上運動と合わせて、久屋大通公園の近隣に住む人                      や近隣で働く人たちの新しい交流の場を作り、新しい地域活動を発信させ                      たい。</li> <li>・同日にイベントを一緒に行うことで地域の方の交流場所にする。</li> </ul>	
審査基準② 独創性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫にあふれた活動か</li> <li>・地域性を活かした個性豊かな活動か</li> <li>・新しい視点やアイデアがあるか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>                  名古屋市中区栄（久屋大通公園）では、自転車の不法駐輪や事故が多発する                  など社会問題となっています。自転車利用者のマナー向上を目的に公園の近                  隣企業や来訪者、自転車利用者に声をかけ、中区栄で行政に頼るのではなく                  自転車マナー向上運動を始めたいと考えます。</p> <p>自転車マナー向上運動で集まった人たちが、同日に開催するひかりの広場を                  使用したイベントに参加する事で、今までとは違う形で交流出来る場所を作                  ります。また、イベントを行うことにより自転車問題に関心を持って頂き問                  題解決のキッカケとして行きたいと考えます。</p> <p>イベントは、より多くのかたに理解して頂くため、ラジオ体操を始め地元で                  がんばるミュージシャンの演奏なども実施し、自転車のマナー教室などする                  ことで自転車の集まるまち中区栄で交流の時間と場所を作ります。</p>	
審査基準③ 実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容が具体的になっているか</li> <li>・事業予算は妥当か</li> </ul>
時期	活動内容
平成25年4月	事前準備
5月	久屋大通発展会での呼びかけ
6月	第一回開催 目標参加数 300人（イベントの来場者も含み）
7月	第二回開催 ↓
8月	第三回開催 ↓
9月	第四回開催 ↓
10月	第五回開催 目標参加数 600人（イベントの来場者も含み）
11月	第六回開催 ↓
12月	第七回開催 ↓
平成26年1月	第八回開催 ↓
2月	第九回開催 ↓
3月	第十回開催 目標参加数 1000人（イベントの来場者も含み）

活動項目	内訳		金額(円)
① チラシ制作	チラシ	A4 コート 90Kg 30,000 枚 ※1年分	195,000 円
② 消耗品費	ポスター 事務用品	A1 コート 135Kg 1000 枚	115,000 円 10,000 円
③ 交通費		ボランティアスタッフ交通費	10,000 円
④ 保険	イベント保険		30,000 円
⑤ 情報発信	HP 制作		40,000 円
計	都市センター助成金 自己資金	300,000 円 100,000 円	400,000 円

審査基準④ 発展性 ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか  
・助成後に地域まちづくり活動への波及効果があるか

**(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)**  
 自転車が多く集まる場所という地域の特色を生かしたコミュニティーモデルを作り、新しい地域の活動場所にすることで発展性を感じ、地域の財産になる取組にしたいと考えております。  
 自分たちの住む街を安心安全となるよう活動し、イベントを通じて一般の方へ自分たちの行っている活動を発信し、名古屋市中区栄の久屋大通から魅力あるまちが溢れる名古屋市へと繋げていきます。

審査基準⑤ 活動実績と主体性 ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか  
(団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等をご記入ください。)  
・具体的にどんな熱意を注いでいるか

※「はじめの一步部門」は審査の対象とはしません。  
 ※参考資料として活動に関するチラシやリーフレットなどを添付することができます。  
 この場合、公正を期するため、A4判3枚(両面)までを限度とさせていただきます。  
**団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。**

久屋大通発展会行事  
 2013/8/6～名古屋 ShakeOut (防災訓練イベント)  
 ※ShakeOut (シェイクアウト)とは、2008年防災関係者らの発案でスタートした米国最大の防災訓練です。  
 ●別紙に添付  
 2012/12/1～2月17 アカリナイト2012 (イルミネーションイベント)  
 ●別紙に添付  
 2012/11/18 ニコニコ町会議  
 (ニコニコ動画が全国各地におじゃまして、地元のみなさんと触れ合う移動式文化祭)

◆今回企画のボランティアの募集チラシ添付

※第2号様式は、3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とします。